

行政会議次第

令和7年5月9日
政策会議室
各執務室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報告事項

総 務 局 ・文書の電子化率について

財 政 局 ・個人版ふるさと納税について

市 警 察 部 ・「令和7年版 警察のあゆみ」の発行について

福 祉 局 ・5月の「孤独・孤立対策強化月間」について
・ねんりんピック彩の国さいたま 2026 さいたま市実行委員会の設立
について

環 境 局 ・「エコでスマートなライフスタイルの推進」キャンペーンの実施について
(通年実施)

出 納 室 ・令和6年度決算に向けた適正な会計処理の徹底について

教育委員会事務局 ・児童生徒・保護者向けイベント等案内の市ホームページへの掲載
について

選挙管理委員会事務局 ・参議院議員通常選挙へのご協力について

4 そ の 他

5 閉 会

令和7年5月9日（金）

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

皆さん、おはようございます。

はじめに、先日の新任部長・課長合同研修では私から直接説明しましたが、「2025 さいたま市役所経営方針」を定めました。「Well-being と不易流行の精神で更なるシンカへ！」をテーマに、本市の未来を見据え、持続可能で魅力ある都市を築くための羅針盤となるものです。

本市は「市民がしあわせを実感できる絆で結ばれたさいたま市」の実現に向け、多くの成果を上げてきました。しかしながら、人口減少や少子高齢化、気候変動や災害対策など、私たちの前には依然として多くの課題が立ちはだかっています。これらの課題に立ち向かい、未来を切り拓くためには、職員一人ひとりの力が不可欠です。

さいたま市をさらに魅力的な都市へとシンカさせるため、情熱をもって日々の業務に取り組んでください。

次に、今月1日、制定から5回目の「市民の日」を迎えることができました。「市民の日」に使用料等を無料とした公共施設では、たくさんの子供たちにお越しいただくとともに、今年は「さいたま市みんなのアプリ」と連携し、来場者に「たまポン」を付与する取組を実施しました。

市民の日を通じ、本市の多彩な魅力が市民の皆様へ浸透していくことを期待するとともに、デジタル地域通貨については、イベント等におけるPRはもちろんのこと、利用者、加盟店の更なる拡大に向けた取組を進めてください。

また、4月13日に大阪・関西万博が開幕しましたが、本市は9月17日から9月21日までの5日間に展覧を予定しています。大阪・関西万博をシティセールスの好機と捉えて、本市の認知度向上、誘客促進等に向けた魅力発信を行います。職員の皆さんは、普段の業務においてもシティセールスを意識する必要があります。市民の皆様とともに、職員一人ひとりがシティセールスパーソンとして本市の魅力を作っていく。その成果が本市の認知度向上、ひいてはシビックプライドの醸成につながり、選ばれる都市へのシンカにつながるものだと考えています。

次に、5月25日投開票のさいたま市長選挙についてですが、投票当日はもちろんのこと、期日前投票などにおいてもミスがないよう、慎重かつ丁寧に選挙事務を進めていただくよう、お願いいたします。

最後に、本日の行政会議が私の4期目の任期で最後の行政会議ということになります。皆さんには大変な御尽力をいただき、また、様々な取組を一緒に行っていただきまして、ありがとうございました。

先ほども申し上げましたけれども、この16年間で大変大きな成果が残せたと思っていますが、まだまださいたま市には課題があります。シンカをさせていかなければならないと考えておりますので、引き続き、皆さんの御尽力、御協力をお願い申し上げたいと思います。本当にこの4年間、大変ありがとうございました。

◎報告事項

〔総務局〕

●文書の電子化率について（総務課）

文書の電子化率については、行政会議において、定期的に御報告しております。

令和6年度は電子化率を95%とすることとし、取組を進めてまいりました。

その結果、令和6年度の実績は93.8%となりまして、前年度の電子化率89.4%と比較すると、4.4ポイント向上いたしました。

今年度は全庁での目標を、一部電子化が困難な文書を例外として除き、原則100%に設定します。更なる電子化率の向上に向け、各所属が昨年度の実績を上回ることができるよう、引き続き御協力をお願いいたします。

〔財政局〕

●個人版ふるさと納税について（財政課）

皆様方の御協力により、令和6年度受入額は約11.5億円となりました。

今年度は10月からポイント等の付与が禁止されます。駆け込み需要が見込まれることから、上半期に重点的に取り組むこととしています。

具体的には、9月末までに返礼品2,000品目、クラウドファンディングの拡大実施、首都圏でのふるさと納税イベントへの出展等を考えてございます。皆様方には、引き続き、一次産品を始めとした返礼品の新規登録に繋がる情報提供、各局・各区の特色や新規事業を踏まえたクラウドファンディングの積極的な検討と実施、また、市外在住・市内勤務者等に対するPRが実施可能なイベント、集まりの場に関する情報提供など、積極的な御協力をお願いしたいと思います。

〔市警察部〕

●「令和7年版 警察のあゆみ」の発行について

「警察のあゆみ」は、県警察の仕組みや業務の推進状況等を広く県民の皆様にお知らせすることにより県民の皆様の理解と協力を得ることを目的として、昭和49年から毎年発行しているものです。

令和7年版では、冒頭に特集1として「特殊詐欺の現状と対策」、特集2として「自転車の交通ルールの周知」が取り上げられ、本編では「犯罪情勢と治安回復に向けた警察の取組」などが掲載されております。

県警ホームページ上にも掲載されておりますので、ぜひ御一読いただき、今後とも警察活動に対しまして変わらぬ御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔福祉局〕

●5月の「孤独・孤立対策強化月間」について（地域福祉推進室）

「孤独・孤立の状態」は、人生のあらゆる段階において誰にでも生じ得るものです。そのため、庁内のあらゆる分野・施策に「孤独・孤立対策の視点」を取り入れることが重要です。

5月は、孤独・孤立対策強化月間でございます。期間中、福祉局では、各種周知・啓発の取組を実施してまいりますので、各局・区のみなさまにおかれましては、人と人との「つながり」を意識した対応等、孤独・孤立対策に関心を寄せていただくよう御協力をお願いします。

●ねんりんピック彩の国さいたま 2026 さいたま市実行委員会の設立について
(ねんりんピック推進室)

来年 11 月に全国から 60 歳以上の高齢者が集まって、スポーツや文化活動の交流大会を行う、ねんりんピック彩の国さいたま 2026 が開催されます。

本市内での競技や各種関連イベント開催に向けて、4 月 25 日に市長を会長とする実行委員会を設立いたしました。

今後、大会の開催に向けた情報共有及び事業協力依頼のため、実務者からなる関連会議や、局長級の市実施本部を設置するなどして、庁内での体制を整えてまいりたいと考えておりますので、実行委員会に御参画いただいている局以外の各局におかれましても、御協力をお願いいたします。

〔環境局〕

●「エコでスマートなライフスタイルの推進」キャンペーンの実施について（通年実施）
(ゼロカーボン推進戦略課)

今月 1 日からスタートしました当キャンペーンは、市役所職員が率先して省エネ・節電、クールビズ等に取り組み、市民・事業者に取り組を広く呼び掛けることで、2050 年ゼロカーボンシティの実現に向けたライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促すことを目的としています。

各局区におかれましては、先日の脱炭素推進本部会議での市長指示を踏まえ、市民の模範となるよう、職員一人ひとりが行動を変え、昼休みや退庁時等、不要な照明の消灯を徹底するなど、省エネ・節電対策にしっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

〔出納室〕

●令和 6 年度決算に向けた適正な会計処理の徹底について（出納課）

令和 6 年度決算に向け、会計処理の注意点を 4 月 25 日付で各局長等あてに通知しました。毎年、出納整理期間中に調定、不納欠損、還付、戻入、振替等の処理漏れ等が見受けられ、これらの見落としは決算値に重大な影響を及ぼします。

決算データの確認について、全庁照会を 5 月 15 日、6 月 4 日の 2 回実施します。各局課所においては、5 月 12 日までに会計処理の確認を徹底するよう、所属職員に対し周知をお願いします。

また、3 月末より財務会計システムが入れ替わっています。旧システムと一部仕様が異なりますので、御注意いただきますようお願いいたします。

〔教育委員会事務局〕

●児童生徒・保護者向けイベント等案内の市ホームページへの掲載について
(教育総務課)

これまで学校を通じて紙配付していた名義後援等をしたイベント案内を、令和 7 年 2 月 28 日より、本市公式ホームページに新たに専用のページを設け、電子チラシとして掲載していくことといたしました。毎月、第 2・第 4 金曜日に掲載情報の更新を行い、本市公式 LINE で更新のお知らせもしております。

市ホームページへの掲載により、イベント情報等の案内をいつでも、どこからでも閲覧でき、利便性の向上が図られるとともに、印刷物の削減による SDG s への貢献や、学校における働き方改革の推進にもつながりますので、本取組に御理解と御協力をいただき

ますよう、よろしくお願いします。

〔選挙管理委員会事務局〕

●参議院議員通常選挙へのご協力について（選挙課）

現段階では選挙期日は未定ですが、新聞報道等を参考に、7月20日を選挙期日と想定し、可能な限り事前準備を進めています。

本日は、その中でも特に重要事項である2点について、御協力をお願いするものです。

1点目は、選挙事務の従事です。5月23日に総務局長との連名にて協力の依頼文と、従事者として内申する職員の一覧をSネットで局・区の筆頭課あてに送付する予定です。御協力をお願いいたします。

2点目は、投・開票所として施設借用するため、各区選挙管理委員会が個別に調整を進めております。選挙期日が未定のため、当面は幅広い期間、仮予約をさせていただきますので、御理解のほど、よろしくお願いします。

◎次回の行政会議

令和7年度第3回は、6月2日（月）午前10時開始予定です。

令和7年度 第2回 行政会議



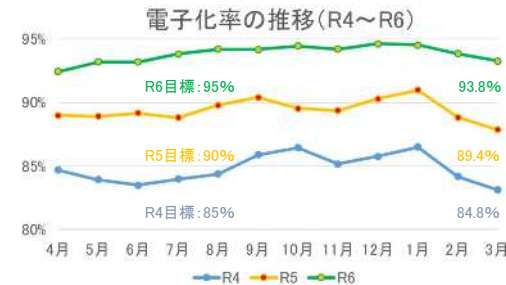
- 文書の電子化率について
- 個人版ふるさと納税について
- 「令和7年版 警察のあゆみ」の発行について
- 5月の「孤独・孤立対策強化月間」について
- ねんりんピック彩の国さいたま2026さいたま市実行委員会の設立について
- 「エコでスマートなライフスタイルの推進」キャンペーンの実施について（通年実施）
- 令和6年度決算に向けた適正な会計処理の徹底について
- 児童生徒・保護者向けイベント等案内の市ホームページへの掲載について
- 参議院議員通常選挙へのご協力について

令和7年5月9日（金）

【総務局】

起案文書等の電子化率の向上について

R7年度目標 原則100%
（一部電子化が困難な文書は紙文書として処理）



組織名	R5年度	R6年度
市長公室	99.3%	99.7%
都市戦略本部	94.4%	95.5%
総務局	92.3%	95.6%
財政局	92.3%	96.7%
市民局	90.9%	92.4%
スポーツ文化局	90.8%	93.8%
保健衛生局	87.0%	93.3%
福祉局	84.7%	92.8%
子ども未来局	85.4%	92.0%
環境局	89.1%	92.0%
経済局	84.5%	94.3%
都市局	90.7%	93.0%
建設局	91.6%	95.4%
西区役所	91.9%	94.2%
北区役所	90.7%	95.4%
大宮区役所	90.7%	97.1%
見沼区役所	88.6%	94.1%
中央区役所	89.6%	96.1%
桜区役所	88.9%	95.0%
浦和区役所	89.9%	96.7%
南区役所	84.3%	95.1%
緑区役所	89.3%	95.9%
岩槻区役所	89.2%	94.8%
消防局	89.4%	91.8%
出納室	97.2%	98.9%
水道局	89.7%	92.7%
議会局	88.7%	93.0%
教育委員会事務局	88.6%	91.1%
選挙管理委員会事務局	91.3%	94.1%
人事委員会事務局	91.0%	93.2%
監査事務局	94.6%	97.1%
農業委員会事務局	91.2%	91.3%
合計	89.4%	93.8%

※目標を達成した組織は黒字で電子化率を表示しています。

【財政局】

個人版ふるさと納税について

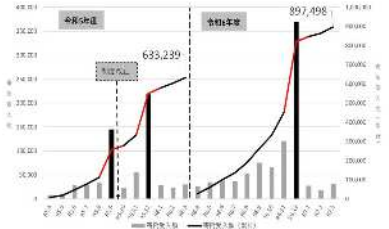
◎令和6年度寄附受入額等

寄附受入額	1,149,009千円	（対前年度+512,056千円）
寄附受入件数	24,181件	（対前年度+8,370件）
（内、市外個人）		
寄附受入額	897,498千円	（対前年度+264,259千円）
寄附受入件数	24,013件	（対前年度+8,288件）

◎令和7年度について

- ・令和7年10月から、ふるさと納税制度においてポイント等の付与が禁止されるため、その直前に駆け込み需要が発生する見込み。
- ⇒ 9月の駆け込み需要に備え、上半期に重点的取組を実施。

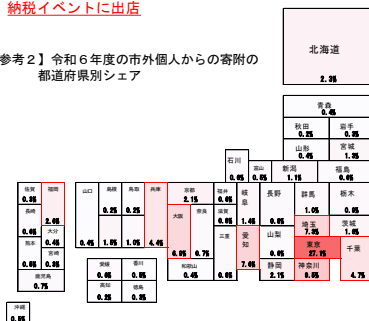
【参考1】令和5・6年度の市外個人寄附の推移（単位：千円）



◎令和7年上半期の重点的取組

- （1）9月末までに返礼品決定数を2,000品目に増加（令和7年3月末時点1,388品目）
- （2）クラウドファンディングの拡大実施（現時点で既存事業6件・新規事業9件を予定）
- （3）令和5・6年度ともに、市外個人からの寄附金額の7割を三大都市圏と福岡県が占めることを踏まえ、本市返礼品の認知度向上による寄附者の増加を目指し、首都圏でのふるさと納税イベントに出店

【参考2】令和6年度の市外個人からの寄附の都道府県別シェア



引き続き、以下について積極的な御協力をお願いしたい。

- （1）二次産品を始めとした返礼品の新規登録に繋がる可能性のある情報の提供
- （2）各局だけでなく各区の特色や新規事業を踏まえたクラウドファンディングの積極的な検討・実施
- （3）市外在住・市内勤務者等の認知度向上に繋がるPRが実施可能なイベントや会合（集まり）の場に関する情報の提供

【埼玉県警察さいたま市警察部】

令和7年版 警察のあゆみ



「令和7年版 警察のあゆみ」の発行

○ 特集

特殊詐欺の現状と対策

自転車の交通ルールの周知



○ 本編

犯罪情勢と治安回復に向けた警察の取組

安全で安心して暮らせるまちづくり

警察官の教育・訓練

【福祉局】5月の「孤独・孤立対策強化月間」について



孤独・孤立に寄り添う光の妖精 ヒカリノ

令和6年4月に「孤独・孤立対策推進法」が施行されました

『孤独・孤立の状態』は、人生のあらゆる段階において誰にでも生じ得るものです。そのため、あらゆる分野・施策に「孤独・孤立対策の視点」を組み入れていくことが重要です。

庁内一丸となって「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指します。

孤独・孤立対策強化月間期間中（5月）の周知・啓発

- 啓発名札の着用（着用期間 5月1日～5月31日）
- 庁内職員を対象とした「つながりサポーター養成講座」の開催（開催日：5月21日、対象：地域福祉連絡会議委員の属する課所）
- デジタルサイネージによる情報発信
- ポスター掲示（本庁舎、各区役所）

局区等におかれましては、周知・啓発等へのご協力をよろしくお願いします

【環境局】「エコでスマートなライフスタイルの推進」キャンペーンの実施について（通年実施）

目的：脱炭素社会の実現に向けたライフスタイル・ビジネススタイルへの転換

- ・市民、事業者に対して、無理のない形での省エネ・節電の取組を呼びかけ
- ・職員全員参加による省エネ・節電等に率先して取り組む

●さいたま市役所での取組

(1)職員一人ひとりの率先した取組

- ・照明 間引き消灯、不要照明は消灯（昼休みや退庁時）
- ・空調温度 日々の気温や仕事環境等に応じた、適正な温度での空調使用
- ・OA機器 パソコンやプリンターのスリープや主電源オフ など



(2)クールビズ・ウォームビズの実施

※節度を保ち、市民に不快感を与えない服装とする。

市民の模範となるよう、各局区・職員一人ひとりが行動を変え率先して省エネ・節電対策に取り組むこと

【福祉局】

ねんりんピック彩の国さいたま2026さいたま市実行委員会の設立について

〇市実行委員会：委員数70名＋監事2名

設立：令和7年4月25日

役員：会長＝清水市長

副会長＝日野副市長、高橋副市長、新屋副市長、竹居教育長

帆足議長、スポーツ協会会長、市老人クラブ連合会会長

会議構成：総会、常任委員会（委員長＝高橋副市長）

〇情報共有・事業協力依頼など全庁的な推進体制を構築予定

年度内：（仮称）庁内連絡会議 / 来年度：（仮称）市実施本部

〇令和7年度は本番に向けたリハーサル大会を実施予定

・なぎなた[7月6日(日)]・俳句[11月1日(土)]・サッカー[11月16日(日)]

開催に向けて、全庁的なご協力をお願いいたします。

【大会概要】

主催：厚生労働省、埼玉県、さいたま市、（一財）長寿社会開発センター

会期：令和8年11月7日（土）～11月10日（火）

テニス、サッカー、なぎなた、軟式野球、俳句の各競技のほか、健康教室やおもてなしなどのイベントを併せて開催

※参加予定数：選手約3,400人／観客等のべ約1万人（市内開催分のみ）



第38回全国健康福祉大会
ねんりんピック
彩の国さいたま2026

咲き誇れ！長寿と笑顔 彩の国
令和8年11月7日（土）～10日（火）



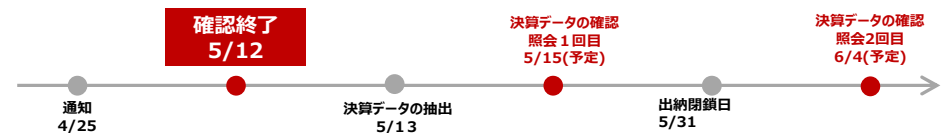
【出納室】令和6年度決算に向けた適正な会計処理の徹底について

出納閉鎖直前の修正依頼が多数みられ、決算値の確定に影響大

令和7年5月12日(月)まで

調定・不納欠損・還付・戻入・振替に
処理漏れ等がないか確認

決算調製のスケジュール



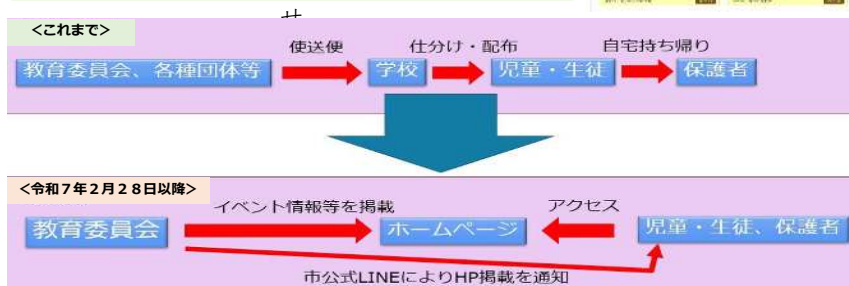
【教育委員会事務局】

児童生徒・保護者向けイベント等案内の市ホームページへの掲載について

市役所・教育委員会から名義後援等をしたイベントの案内などが、学校を通じて、児童生徒等に多数配布されており、教職員の仕分け事務の増大や帰りの会での配布により児童生徒の本来の活動時間への影響が生じていた。

⇒**児童生徒・保護者向けイベント情報等**の周知を、紙配付から**市ホームページに掲載**に変更
(令和7年2月28日(金) 全庁周知)

第2、第4金曜日に掲載情報を更新・LINEでお知らせ



【選挙管理委員会事務局】

参議院議員通常選挙への協力について

□**選挙期日(想定) 令和7年7月20日(日)**
(公示日(想定) 令和7年7月3日(木))

(1) 従事者として内申する職員数

- 選挙期日の投票事務従事者……………1,244人
- 臨時期日前投票事務従事者……………440人
- 開票事務従事者……………788人
- 区選挙管理委員会付事務従事者 ……20人

合 計 2,492人

※選挙期日は想定です。別日となる場合でも当該内申職員のご協力をお願いします。
※区役所の期日前投票所に従事する職員は、別途、区の選挙管理委員会が委嘱します。

(2) 投・開票施設の使用に御協力ください



その一票 いい国作る 第一歩
(令和6年度 さいたま市明るい選挙啓発標語)



次回 令和7年度 第3回行政会議

令和7年6月2日(月)
午前10時00分～

